

教 育 委 員 会 定 例 会 次 第

日時：令和2年11月25日（水）午前10時～

会場：富士川町教育文化会館 3階会議室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の指名

4 教育長の報告

5 議 題

議案第 35 号 令和2年度富士川町一般会計補正予算（第10号）について

議案第 36 号 富士川町就学援助費対象者の追加認定について

議案第 37 号 文化財指定に伴う文化財保護審議会への諮問について

6 協議事項

（1）歴史文化施設の展示内容について

7 報告事項

（1）富士川町新中学校開校検討委員会について

8 その他

（1）令和3年成人式について

（2）スキー・スノーボード教室、スポーツレクリエーション祭について

（3）令和3年度採用・昇任 山梨県公立小・中学校の管理職及び主幹
教諭の選考に関する要領について

9 今後の日程について

10 閉 会

1、来年度就学児及び就学児検診について

来年度小学校へ入学する児童を対象に、学校就学児検診を10月24日に実施しました。対象児童は94名でした。

知能検査では、吟味検査に5名まわりましたが、検査の結果は、軽度1名でありました。

現時点で特別支援級入級は最大6名（情緒5、知的1）であり、ボーダーラインの児童が6名程度いる状況です。（日本語の理解力が不足児童数は0名、保育園等に通園しない児童は0名）

2、令和3年度採用・昇任管理職及び主幹教諭選考受検者の推薦について

令和3年度採用・昇任管理職等の受験者の推薦を、10月末日までに行いました。

本町管内においては、各学校長より受験者の具申を受けた結果、校長受検に3人、教頭受検に11人（内女性4人）、主幹教諭受検に1人が推薦され、これを受けて地教委として、10月31日、県教育委員会へ全員推薦いたしました。

（受検日程等は、別紙要領のとおり）

3、管内小学校3校の交流事業の開催状況について

○増穂小学校 地域から共に学ぶ会

身近な地域を見つめ直し、学び、地域の良さや尊さを再認識する機会として、例年地域の方々の協力をいただくなかで、学習の成果の発表やほうとう作りなどの体験を行ってきましたが、今年は、保護者などを招いた発表会を行わず、各学年がそれぞれのテーマのもとに学習し、その成果をクラスごと11月中に発表し合いました。

○鯉沢小学校 ふれあい発表会 11月14日

今年は、保護者1名以内の参加で実施されました。オープニングは6年生による琴の演奏を行い、開会式後は、各学年による音読発表など、これまでの練習の成果を発表しました。

○増穂南小学校 ゆずっ子文化祭 12月5日予定

例年、児童と地域、PTAが一体となって作り上げている文化祭ですが、今年は規模を縮小し、保護者を招いた中、全校劇や合唱は行わず、学年ごとの発表を行う形で実施する予定であります。

4、新中学校開校検討委員会について

町立2中学校を統合し、新たな中学校設置の準備を行う、新中学校開校検討委員会の第1回会議を、11月10日に開催しました。

会議では、学校、保護者、地域、学識経験者など関係委員22名を委嘱し、委員会設置要綱、これまでの経過報告、第2次学校規模適正化基本方針について説明し、開校に向けての検討内容について協議しました。

今後は、検討内容に応じた部会を設置し、部内で検討された項目について、検討委員会で協議していくこととしました。（報告事項で報告）

5、今後の教育委員会事業の予定

- ・12月 青少年育成冬季生活指導推進会議 中止
- ・12月 絶景ラン&ウォーク大会 中止
- ・1月 スポーツ協会新年互例会 中止
- ・1月 スキー、スノーボード教室 中止
- ・2月 スポーツレクリエーション大会 中止

6、各種大会結果、表彰について

○春秋叙勲 教育功労 令和2年11月3日
樋口光雄氏（最勝寺） 元増穂中学校校長

○県教育功労表彰 令和2年11月4日
有泉利夫氏（最勝寺） 元中央高等学校校長

○山梨県文化賞 奨励賞 令和2年11月16日
井上 孝氏（鰍沢中区） 文化協会部門・前会長
雨宮弥太郎氏（中部区） 美術部門・雨畑硯

○学校の大会等 別紙のとおり

各種表彰関係報告 11月

増穂小学校

日付	学年/組	氏名	賞名	備考
R2. 10. 31	6年2組	内池 憧	山梨県ソフトテニス連盟 第12回小学生シングルス大会 女子錬磨の部 準優勝	
R2. 11. 1	1年2組	幡野袖良	第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学1・2年生女子組手 第3位	
			第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学1・2年生女子形 第3位	
	1年2組	村松こま子	第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学1・2年生女子形 第4位	
	1年4組	井上桜太	第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学1・2年生男子形 第3位	
	1年4組	高橋幸我	第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学1・2年生男子形 第4位	
	3年2組	井上歌乃	第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学3・4年生女子形 優勝	
			第6回峡南地区少年少女空手道選手権大会 小学3・4年生女子組手 第4位	

各種表彰関係報告 9月～11月

鯉沢小学校

月日	大会名	成績	氏名	学年
9月14日	第42回動物愛護図画コンクール	入選	長沼夢紗	6年
10月17日	山梨県緑化・育樹ポスターコンクール	優良賞	佐藤悠人	6年
11月5日	防火ポスター	努力賞	神山衣都	1年

各種表彰関係報告 11月

増穂中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
10月24日	県新人大会	陸上	1年200m	第3位	佐井瑞希	1年
			1年100m	第1位	佐井瑞希	1年
11月3日	県新人大会	弓道	男子団体	第3位	増穂中学校 (浦川サムエル・神田優雅・金井楯)	
11月7日	県新人大会	卓球	男子個人	第1位	小河内貴司	1年
			女子個人	第3位	輿石郁花	2年
11月7日	県新人大会	ソフトテニス	男子団体	第2位	増穂中学校	
11月21日	第12回中央昭和杯ソフトテニス研修大会	ソフトテニス	男子個人	第3位	河住昌悟・井上航	2年
10月3日	山梨県バレーボール優秀選手賞				志村涼風	3年
10月17日	令和3年国土緑化運動育樹運動標語			優秀賞	佐野七葉	3年
11月24日	「税についての作文」			就沢税務署長賞	大原夢叶	3年
11月14日	中学生短歌大会			入選	山口嗟介	2年
					渡邊美洸	2年
					大森七美	2年
					深澤杏月	2年

各種表彰関係報告 11月

鯉沢中学校①

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
10月24日	県新人大会	バドミントン	男子団体	3位		
			女子団体	2位		
10月25日		体操	女子個人総合	3位	丸山 春音	1年
			女子個人跳馬	3位	丸山 春音	1年
			女子個人床運動	3位	丸山 春音	1年
10月31日		バドミントン	女子ダブルス	1位	望月 愛生 渡邊 杏	2年
11月1日		バドミントン	男子シングルス	3位	田上 莉玖	2年
			女子シングルス	2位	望月 愛生	2年

各種表彰関係報告 11月

鯉沢中学校②

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
11月3日	彩の国杯全国中学生空手道選手権大会 山梨県予選会 (県新人大会空手の部)	空手	2年組手	優勝	志村 遙彦	2年
11月19日	教育祭図工美術作品展			県特選	青木 乃愛	1年
				県特選	高木 愛音	1年
				県特選	青木 奨	2年
				県特選	芦澤 奈歩	2年
				県特選	保坂 友	3年
				県特選	小林 未奈	3年
				地区入選	阿達 璃子	1年
				地区入選	雨宮 璃恩	1年
				地区入選	島田 康佑	1年
				地区入選	志村 環	1年
				地区入選	深沢 啓吾	1年
				地区入選	神山 侑花	2年
				地区入選	佐藤 慶太	2年
				地区入選	志村 遙彦	2年
				地区入選	中込 旺佑	2年
				地区入選	保坂梨乃音	2年
				地区入選	望月 拓斗	2年
				地区入選	望月 愛生	2年
				地区入選	青沼 未優	3年
				地区入選	桑嶋 周	3年
				地区入選	時田 瑞己	3年
				地区入選	藤井 伶羽	3年

第9回鰺沢間税会「税を考える週間」書道大会 大会審査結果

No.	特 別 推 薦	学 校 名	学 年	氏 名
1	鰺 沢 税 務 署 長 賞	増穂中	2	小林 真子
2	鰺 沢 間 税 会 長 賞	増穂中	3	殿岡 美姫
3	富 士 川 町 長 賞	増穂中	1	今村 果歩
4	富士川町議会議長賞	増穂中	3	藤田 紘介
5	富士川町教育長賞	増穂中	2	長澤 和未
6	富士川町商工会長賞	鰺沢中	1	長澤 愛羅

【推薦20名】

No.	学校名	学年	氏 名	No.	学校名	学年	氏 名
1	増穂中	1	三枝 愛結	11	増穂中	2	依田 琴愛
2	増穂中	1	殿岡 彩華	12	増穂中	2	河澄 光咲
3	増穂中	1	佐野 百々葉	13	増穂中	2	井上 綾乃
4	増穂中	1	深澤 雅矢	14	鰺沢中	3	志村 雅博
5	増穂中	1	名取 誠彦	15	増穂中	3	秋山 真凜
6	増穂中	1	深沢 采花	16	増穂中	3	石原 航希
7	鰺沢中	2	芦澤 奈歩	17	増穂中	3	三枝 真菜
8	鰺沢中	2	志村 遙彦	18	増穂中	3	砂田 伊吹
9	増穂中	2	櫻井 桔花	19	増穂中	3	佐野 七葉
10	増穂中	2	保坂 遙希	20	増穂中	3	山形 笑佳

【特選30名】

No.	学校名	学年	氏 名	No.	学校名	学年	氏 名
1	鰺沢中	1	島田 康佑	16	増穂中	2	井上 由梨
2	鰺沢中	1	千野 未琴	17	増穂中	2	久次米 南実
3	増穂中	1	櫻井 朱乃	18	増穂中	2	大木 詩葉
4	増穂中	1	日野原 心美	19	増穂中	2	河住 昌悟
5	増穂中	1	安原 北人	20	増穂中	2	笹本 樹希
6	増穂中	1	内山 優花	21	鰺沢中	3	保坂 友
7	増穂中	1	鴨狩 愛永	22	鰺沢中	3	望月 美来
8	増穂中	1	安岡 心結	23	増穂中	3	井上 みらい
9	増穂中	1	依田 七美	24	増穂中	3	深澤 はな
10	鰺沢中	2	杉本 莓花	25	増穂中	3	遠藤 とも
11	鰺沢中	2	保坂 梨乃音	26	増穂中	3	加藤 藍
12	鰺沢中	2	渡邊 杏	27	増穂中	3	渡辺 大地
13	増穂中	2	海野 春佳	28	増穂中	3	志村 繕
14	増穂中	2	布施 愛華	29	増穂中	3	志村 滯
15	増穂中	2	村松 海南	30	増穂中	3	村松 福太郎

月 日	時 間	場 所	内 容
10月23日	10:00	役場会議室	町文化功労者表彰式
24日	10:00	はくばく文化ホール	街角音楽会
"	13:00	町民会館	就学時健康診査
28日	10:00	町議場	臨時議会
29日	7:30	町内学校	朝のあいさつ運動
11月4日	9:30	教文館	学校経営研究会
5日	7:30	町内学校	朝のあいさつ運動
6日	13:30	北斗市	県秋季教育委員研修会
"	19:30	教育文化会館	成人式実行委員会
10日	19:30	教育文化会館	新中学校開校検討委員会
13日	20:30	増穂小グラウンド	ソフトボールナイターリーグ閉幕式
14日	13:00	鰯沢小	鰯小ふれあい発表会
16-17日		神奈川県方面	増小・増南小就学旅行
16日	14:00	談露館	山梨県文化賞授賞式
17日	9:30	町長室	教育四者から要望活動
"	19:00	高齢者ふれあいセンター	塩の華活用中部区説明会
25日	10:00	教文館	定例教育委員会

議案第35号

令和2年度 富士川町一般会計補正予算要求（第10号、12月定例議会提出）

教育総務課

（歳出）

10款) 教育費 1項) 教育総務費 2目) 学校費
 10節) 需用費 1細節) 消耗品費
 タブレット端末付属品（タッチペン、PCケース） 5,139千円

10款) 教育費 1項) 教育総務費 2目) 学校費
 11節) 役務費 3細節) 手数料
 予算の組み替え △5,139千円

10款) 教育費 1項) 教育総務費 2目) 学校費
 18節) 負担金、補助及び交付金 2細節) 補助金
 町内小中学校 修学旅行キャンセル料補助金 63千円

生涯学習課

（歳出）

10款) 教育費 4項) 社会教育費 1目) 社会教育総務費
 14節) 工事請負費 1細節) 工事請負費
 文化ホール新型コロナウイルス感染症対策事業
 トイレ改修工事 9,594千円
 トイレコンセント増設工事 585千円

議案第 36 号

令和2年度富士川町就学援助費対象者の追加認定について

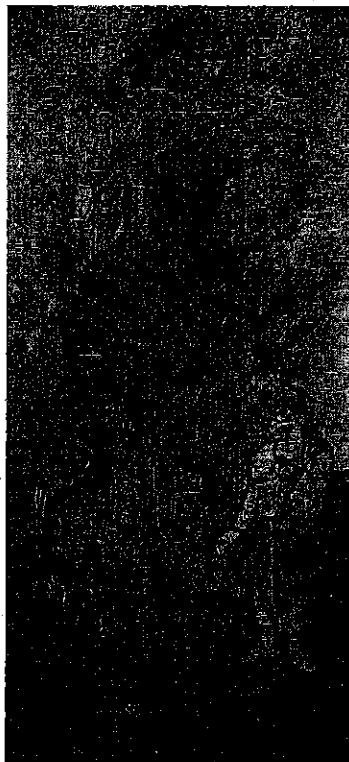
令和2年11月25日

学校名	現在認定者数	今回認定者数	合計認定者数
増穂小学校	18	0	18
増穂南小学校	3	0	3
増穂中学校	24	0	24
鰺沢小学校	6	2	8
鰺沢中学校	7	1	8
区域外	0	0	0
計	58	3	61

議案第37号

文化財指定に伴う文化財保護審議会への諮問について

1. 申請者 太聖金剛山 明王寺
2. 名称及び種類 不動明王二童子像 絵画
3. 数量 1 幅（掛軸）
4. 内容 忿怒の形相で火焰を背にして岩の上に不動明王が立ち、向かって右に矜羯羅童子、左に制吒迦童子が従っている。全体に損傷が進んで細部が不明瞭であるが、均整のとれた体軀や繊細な火焰、矜羯羅童子の面貌の表現から、鎌倉時代の優品であることがわかる。
5. 今後の予定
- ① 富士川町文化財保護条例第19条第2項に基づき、文化財保護審議会へ諮問
 - ② 文化財審議会において調査及び研究
 - ③ 文化財審議会から建議を受ける
 - ④ 同条第4条第1項に基づき、文化財の指定の可否を決定



< 不動明王二童子像 >

○富士川町文化財保護条例（抜粋）

平成22年3月8日

条例第106号

（趣旨）

第1条 この条例は、文化財保護法（昭和25年法律第214号。以下「法」という。）第182条第2項の規定に基づき、町内に所在する文化財のうち重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ、もって町民の文化向上に資するとともに、日本文化の進歩に貢献するものとする。

（定義）

第2条 この条例で「文化財」とは、法第2条第1項各号に掲げる有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物及び文化的景観で、同法及び山梨県文化財保護条例（昭和31年山梨県条例第29号）の規定により指定を受けたものの以外のものをいう。

（指定）

第4条 教育委員会は、第2条に規定する文化財のうち重要なものを、町指定文化財（以下「指定文化財」という。）に指定することができる。

2 前項の規定により指定しようとするときは、あらかじめその文化財の所有者及び権原に基づく占有者（所有者又は権原に基づく占有者が判明しない場合を除く。）の申請に基づき、又はその同意を得て行う。

3 第1項に規定する指定文化財のうち無形文化財を指定するに当たっては、指定無形文化財の保持者を認定しなければならない。

（告示及び通知）

（文化財保護審議会の設置）

第18条 教育委員会の附属機関として、富士川町文化財保護審議会（以下「審議会」という。）を置く。

（任務）

第19条 審議会は、教育委員会の諮問に応じて文化財の調査研究に当たり、その保存指導及び活用について審議し、かつ、これらに関する専門的又は技術的事項に関し必要と認める事項を建議する。

2 教育委員会は、次に掲げる事項については、審議会に諮問しなければならない。

- (1) 文化財の指定及びその解除
- (2) 文化財の現状変更
- (3) その他必要と認める事項

歴史文化施設の展示内容について

1. これまでの経過

- ・平成31年4月1日の文化財保護法の改正に伴い、富士川舟運の資料の滅失や散逸を防止するため、令和元年7月から舟運資料の情報収集を実施した。
- ・舟運資料の保存及び活用方法として、展示施設の整備を考え、文化財保護審議会（令和2年1月22日開催）、定例教育委員会（令和2年1月24日、2月25日開催）において整備箇所の検討をおこなった。
- ・文化財保護審議会や教育委員会での検討結果を踏まえ、地域活性化施設「塩の華」を舟運資料の展示施設として整備することを町の方針とした。

2. 施設改修の概要

- ・地域活性化施設「塩の華」は、平成14年に整備され、地域の農産物の販売や郷土食を提供する施設として利用されてきた。
- ・資料展示スペースとして1階の売店を、企画展等汎用性のあるスペースとして2階の加工室を改修する考えである。
- ・郷土食提供施設（1階）は、現在の教育文化会館にある望月百合子記念館と富士川町出身の著名人を紹介する人物館に改修する考えである。
- ・隣接するスポーツミュージアムは、現状のままとし、これら全ての施設の総称として富士川町歴史文化施設と考える。

3. 展示する内容について

○舟運関係資料展示スペース

- ・町で所蔵する舟運資料と情報収集で発見された資料で展示可能なものを展示する。
- ・富士川舟運の歴史を後世に伝えていくため、小中学生の総合学習の場や、舟運資料の研究者、郷土史研究者等の参考となるような展示内容を目指す。
- ・舟運関連資料のみではなく、その他の時代における町の歴史を紹介するか？
（例えば、舟運から鉄道、高速道路、リニアへの移り変わり等）

○人物紹介スペース

- ・望月百合子記念館をスペースの一部に移設するとともに、富士川町出身者を紹介する施設とする。
- ・当町出身者の生き方や価値観を学び知る展示とし、山梨近代人物館のような人物紹介を目指す。
- ・紹介する人物は、富士川町在住歴があり著名な方とする。
（例えば、石橋湛山、深沢幸雄、米長邦雄、佐野夢加 等）

4. 今後の予定

令和3年度に実施設計業務、令和4年度上期に改修工事を行う

別記様式（第7条関係）

会 議 録

- 1 会議の名称 第1回富士川町新中学校検討委員会
- 2 会議の場所 令和2年11月10日（火） 午後7時30分から
午後8時30分まで
- 3 開催場所 富士川町役場本庁舎 1階会議室
- 4 出席者数
 - (1) 主宰者側 4名
 - (2) 委員 22名
 - (3) 傍聴者 0名
- 5 議題（説明事項）
 - 富士川町新中学校開校検討委員会設置要綱について
 - これまでの学校統合の経過について
 - 第2次学校規模適正化基本方針の概要について
 - 開校までのスケジュールについて
- 6 会議資料の名称 別添のとおり
- 7 発言の内容
 - 富士川町新中学校開校検討委員会設置要綱について
 - [質問・意見等]
 - ・要綱の検討項目に、校舎の位置、開校時期、改修方法が無いが検討しなくて良いのか
 - [回答]
 - ・今の質問は学校設置者の責任において行うことであるが、教育委員会では、増穂商業高校を最有力候補地と想定している。現時点での開校目標は令和5年4月を目指す
 - [質問・意見等]
 - ・開校目標が令和5年ということは、今の6年生は、新中学校の生徒となるのか
 - [回答]
 - ・今の4年生から6年生が、開校時の生徒となる
 - [質問・意見等]
 - ・令和5年4月の統合を保護者は承知していないのではないのか
 - [回答]
 - ・基本方針（案）を作成した際には、パブリックコメントを実施する前に、保育所か

ら中学生までの全保護者へ方針案やお知らせをした経過がある。

今後、場所・時期について周知できる段階になったら、早急に説明会を開催したい

〔質問・意見等〕

- ・増穂商業高校の今ある校舎を使っていくのか

〔回答〕

- ・既存の校舎を改修して使用する

○これまでの学校統合の経過について

○第2次学校規模適正化基本方針の概要について

○開校までのスケジュールについて

〔質問・意見等〕

- ・生徒がいち早く打ち解けるよう融和を深める交流行事をした方が良いのでは

〔回答〕

- ・交流行事については、できるだけ早い段階から実施できるよう進めて行きたい

令和3年成人式について

○成人者数	男 86名 女 74名 計 160名(R2.11.18現在)
	※対象者は、本町に住民票がある平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方および町内小中学校卒業者。
○日 時	令和3年1月9日(土) 13:00～(受付 12:30～13:00)
○場 所	ますほ文化ホール(定員 255 人)
○主 催 者	富士川町・富士川町教育委員会・青少年育成富士川町民会議 成人式実行委員会

○当日の日程

受 付 12:30～

成人式 ① 開会行事 13:00～13:20
例年、ビデオレターやスライドを上映。

② 第1部 式 典 13:25～14:00

①開式のことば (教育長職務代理)

②君が代斉唱 ※楽曲演奏のみ

③式 辞 (町長)

④祝福のことば (来賓より1名:町議会議長)

⑤来賓紹介・祝電披露・県知事のメッセージ披露

⇒来賓は最小限とする。

⑥記念品贈呈 (教育長・成人式実行委員2名)

⑦誓いのことば (町長・成人式実行委員2名)

⑧町民憲章朗読 (成人式実行委員2名)

⑨万歳三唱 (社会教育委員の会委員長)

※発声は委員長のみ

⑩閉式のことば (青少年育成町民会議会長)

③ 休 憩 14:00～14:10

④ 第2部 記念行事 14:10～14:30

◇ 恩師からのビデオレター

⑤ 記念写真撮影

終了予定 15:30頃

令和3年度採用・昇任

山梨県公立小・中学校の管理職及び主幹教諭の選考に関する要領

1 目的

この要領は、山梨県公立小・中学校の管理職及び主幹教諭の選考に関する要綱に定める他、選考に関する必要な事項を定めることを目的とする。

2 基本方針

- (1) 学校をとりまく社会状況の変化や学校教育の現状と課題に適切に対応できる見識と人格を備えた人材の確保を図る。
- (2) 管理職の登用に当たっては、登用地域の実態をふまえた学校経営・運営能力及び健康を備えた人材の確保を図るために、全県的な人事交流を行う。
- (3) 主幹教諭の登用に当たっては、学校運営に関する企画立案・連絡調整能力及び健康を備えた人材の確保を図るために、学校・地域の実態をふまえた人事交流を行う。
- (4) 上記人材を得るために、市町村組合教育委員会と十分協議し、長期的展望に立った慎重な選考を行うよう努める。

3 市町村(組合)教育委員会の推薦

- (1) 市町村(組合)教育委員会は、管理職及び主幹教諭の推薦をする場合は、学校長の意見を聞き、令和2年10月30日までに、校長、教頭及び主幹教諭ごと、推薦順位順(男女混合)に指定の用紙に記入し、各教育事務所(県教育委員会締切11月2日)に推薦するものとする。
- (2) 県教育委員会は、令和2年11月12日までに受検者を決定し、該当市町村(組合)教育委員会あて、通知するものとする。

4 受検資格

- (1) 受検者の資格要件(年齢は令和3年4月1日現在)
 - ・校長選考 50歳以上 58歳以下 教頭経験 3年以上(相当を含む)
 - ・教頭選考 45歳以上 57歳以下 在職 10年以上
 - ・主幹教諭選考 45歳以上 54歳以下 在職 10年以上
- (2) 受検回数は、管理職及び主幹教諭とも制限を設けないものとする。
- (3) 教頭選考受検者であって、主幹教諭選考受検の資格を有する者は、主幹教諭選考を受検できるものとする。
- (4) 在職年数は、公立学校の正規教員、私立学校の正規教員、期間採用教員、事務局等、組合専従の在職期間を含み、6箇月以上の端数がある場合は切り上げるものとする。
(教諭在職年数・教頭経験年数は、令和3年3月31日現在で記入する。)

5 登用予定数

校長及び教頭については、本年度末の校長及び教頭の退職者数及び学校数等を、主幹教諭については、学級数等を考慮し、登用予定人数を定めるものとする。

(令和2年度末 退職校長 57 名、退職教頭 9 名 予定)

6 選考検査

選考検査は、次により実施するものとする。

区 分		選 考 方 法
一次選考	校長	筆答試問 論述問題(800 字)、60 分
	教頭	筆答試問 論述問題(800 字及び 400 字) 記述問題、120 分
二次選考	校長	面接試問 20 分
	教頭	面接試問 20 分 (主幹教諭選考通過の場合は 25 分)
	主幹教諭	面接試問 20 分 (教頭選考通過の場合は 25 分)

7 選考検査の実施日等

選考検査は次の日、場所で開催するものとする。

区 分		実 施 日	場 所
一次選考	校長	令和 2 年 11 月 28 日(土) 午前：校長、午後：教頭	総合教育センター 県立産業技術短期大学校 (塩山キャンパス)
	教頭		
二次選考	校長	令和 3 年 1 月 6 日(水)、7 日(木)、8 日(金)	山梨県立青少年センター リバース和戸
	教頭及び 主幹教諭	令和 3 年 1 月 13 日(水)、14 日(木)、15 日(金)	

8 選考結果

(1) 一次選考結果

県教育委員会は、令和2年12月17日までに面接試問受検者を決定し、該当市町村(組合)教育委員会あて、通知するものとする。

(2) 二次選考結果

令和3年3月末の人事異動の発令をもって行うものとする。

9 その他

選考に係る事務は、県義務教育課が行うものとする。

附 則

この要領は、令和2年10月16日から施行する。

月 日	時 間	場 所	内 容
11月26日	13:30	町民会館	老壮大学
27日	9:00	教育文化会館	県教育委員会教育監訪問
12月2日	9:30	教育文化会館	校長会
4日	10:00	議場	議会開会・提案
5日	9:00	増穂南小	ゆずっ子文化祭
6日	9:00	町民会館	ふじかわカップ小学生将棋大会
〃	9:00	いきいきスポーツ公園	増穂杯サッカー大会(スポ少)
7日	9:00	議場	一般質問
8日	10:00	議場	質疑
9日	10:00	文化ホール	一社ふじかわ理事会
9-10日	13:30	教文館	学校予算ヒアリング
11日	10:00	議場	討論・採決・閉会
12日	15:00	はくばく文化ホール	TSUKEMENコンサート
24日		増南小、鰯小	2学期終業式
25日		増小、増中、鰯中	2学期終業式（3学期始業式は小中とも1月8日）
25日	10:00	教文館	教育委員会定例会